

平成24年度
エネルギー使用合理化事業者支援事業
4次公募

《交付申請書記載例》

【はじめにお読みください】

- ・次ページより、「交付申請書」に記載すべき内容(参考例)を、必要書類の順に掲載します。
- ・次ページからの順番通りに書類を作成し、順番を変えずにA4ファイル(2穴、ハードタイプ)に閉じると、「交付申請書」が完成します。
- ・記載数値等について記載すべき内容が分からない場合は、「公募要領」に戻り、該当ページを熟読の上、数値等を記載してください。
- ・記載例では申請者にて個別内容を記載する箇所も、「〇〇埋め」や「固有名詞、数値の一例」が記載されています(青色)ので、申請内容に即して適宜、正しい内容に改めて作成してください。
- ・吹き出しの補足(赤色)は、申請書作成時にははずしてください。

平成25年1月

申請書類チェックリスト

該当箇所にチェックを入れて、提出書類にファイリングすること。

申請書類チェックリスト

【申請内容】 該当する項目にチェックを入れること。

事業期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 2年度 <input type="checkbox"/> 3年度 <input type="checkbox"/> 4年度	申請単位	<input checked="" type="checkbox"/> 単独実施 <input type="checkbox"/> 共同実施
実施体制	<input type="checkbox"/> リース <input type="checkbox"/> ESCO	事業内容	<input checked="" type="checkbox"/> 中小企業

【書類の体裁】 確認事項を確認し、全てにチェックを入れること。

確認事項	確認欄
A4ファイル綴じとし、表紙および背表紙に事業名及び事業者名が記載されている。	<input checked="" type="checkbox"/>
全ての書類は穴を開け、直接ファイリングされている。(クリアフォルダには入れない。袋とは不可。止むを得ない場合の折り曲げは可。)	<input checked="" type="checkbox"/>
書類の左に十分な余白をとり、記載部分に穴が空かっている。	<input checked="" type="checkbox"/>
「添付」書類以外の書類はホッチキス止めされていない。(原則、ホッチキス止めはしない)	<input checked="" type="checkbox"/>
各書類の最初には提出書類名称を記載したインデックス付の中仕切りが挿入されている。(書類自体にインデックスが付いていないこと)	<input checked="" type="checkbox"/>
提出書類一式が正副の2部作成され、副は手元で保管されている。(副は正のコピーとし、申請書などの原紙を2部作らないこと)	<input checked="" type="checkbox"/>

【提出書類チェック】 申請時に提出した書類にチェックを入れること。

No.	提出書類名称	提出書類の区分		部数	備考	確認欄
		事業単位	事業者単位			
1	提出書類チェックリスト	全	共通	1		<input checked="" type="checkbox"/>
2	交付申請書(本文)	全	共通	1		<input checked="" type="checkbox"/>
	交付申請書(別紙)					
	甲-別紙1 経費区分毎の配分額	全	共通	1		<input checked="" type="checkbox"/>
	甲-別紙2 四半期別発生予定額	全	共通	1		<input checked="" type="checkbox"/>
3	実施計画書(本文)	全	共通	1		<input checked="" type="checkbox"/>
	実施計画書(別紙)					
	実-別紙1 申請内容まとめ	全	共通	1		<input checked="" type="checkbox"/>
	実-別図1 導入前後の比較図	全	共通	1	複数年度事業は、事業計画書「事-別図1」と同じ内容で良い	<input checked="" type="checkbox"/>
	実-別図2 事業場の全体図	全	共通	1		<input checked="" type="checkbox"/>
	実-別図3-1 新設備の配置図	全	共通	1		<input checked="" type="checkbox"/>
	実-別図3-2 システム図	全	共通	1		<input checked="" type="checkbox"/>
	実-別図3-3 旧設備の撤去範囲と新設備の位置関係図	全	共通	1		<input checked="" type="checkbox"/>
	実-別紙2 所要資金計画	全	共通	1	参考見積や標準価格の根拠を添付のこと	<input checked="" type="checkbox"/>
	実-別紙3 資金調達計画	全	共通	1		<input checked="" type="checkbox"/>
	実-別紙4 省エネルギー計算	全	共通	1	複数年度事業は、事業計画書「事-別紙4」と同じ内容で良い	<input checked="" type="checkbox"/>
	実-別紙5 発注区分表	全	共通	1		<input checked="" type="checkbox"/>
	実-別紙6 仕様書案	全	共通	1		<input checked="" type="checkbox"/>
	実-別紙7 既存設備と導入設備の比較表	全	共通	1		<input checked="" type="checkbox"/>
4	事業計画書(本文)	該当	共通	1	複数年度事業のみ	-
	事業計画書(別紙)					
	事-別紙1 申請内容まとめ	該当	共通	1	複数年度事業のみ	-
	事-別図1 導入前後の比較図	該当	共通	1	複数年度事業のみ	-
	事-別図2 事業場の全体図	該当	共通	1	複数年度事業のみ	-
	事-別図3-1 新設備の配置図	該当	共通	1	複数年度事業のみ	-
	事-別図3-2 システム図	該当	共通	1	複数年度事業のみ	-
	事-別図3-3 旧設備の撤去範囲と新設備の位置関係図	該当	共通	1	複数年度事業のみ	-
	事-別紙2-1 所要資金計画	該当	共通	1	複数年度事業のみ 参考見積や標準価格の根拠を添付のこと	-
	事-別紙2-2 費用の年度別配分内訳	該当	共通	1	複数年度事業のみ	-
	事-別紙2-3 配分額の年度別配分内訳	該当	共通	1	複数年度事業のみ	-
	事-別紙3 複数年度事業の資金調達計画	該当	共通	1	複数年度事業のみ	-
	事-別紙4 省エネルギー計算	該当	共通	1	複数年度事業のみ	-
	事-別紙5 複数年度事業の発注区分表	該当	共通	1	複数年度事業のみ	-
	事-別紙6 仕様書案	該当	共通	1	複数年度事業のみ	-
	事-別紙7 既存設備と導入設備の比較表	該当	共通	1	複数年度事業のみ	-

■添付資料

添付1	エネルギー使用実績の確証	全	設置	1	電気・ガス等の領収書等の1年分の写し エネルギー管理指定工場の場合は、定期報告書の写し等(使用状況届出書)	<input checked="" type="checkbox"/>
添付2	生産量実績の確証	全	設置	1	社内で使用している管理資料等の写し エネルギー管理指定工場の場合は、定期報告書の写し等(使用状況届出書)	<input checked="" type="checkbox"/>
添付3	燃料評価単価算出根拠	全	設置	1	平成23年度ベースで算出	<input checked="" type="checkbox"/>
添付4	会社概要、事業実績	全	全	1	株主総会の営業報告、決算報告書(直近3期分、単独決算)等。 営業利益、経常利益、純資産合計に該当する値に付箋を貼り、マーキングすること。	<input checked="" type="checkbox"/>
添付5	商業登記簿謄本	全	全	1	コピー不可(地方公共団体は不要) 発行から3か月以内のもの	<input checked="" type="checkbox"/>
添付6	会社、事業所のパンフレット	全	全	1		<input checked="" type="checkbox"/>
添付7	事業者が策定した環境自主行動計画の写し	該当	設置	1		<input checked="" type="checkbox"/>
添付8-1	中長期計画の写し	該当	設置	1	特定事業者の場合	<input checked="" type="checkbox"/>
添付8-2	ISO 50001の認定書及びエネルギーマネジメント行動計画の写し	該当	設置	1		-
添付9	中小企業であることが確認できる資料	該当	設置	1	資本金・従業員数等が確認できるもの	<input checked="" type="checkbox"/>
添付10	建物の登記簿謄本	該当	該当	1	業務用ビルの場合に必要(コピー不可) 発行から3か月以内のもの	<input checked="" type="checkbox"/>
添付11	設備設置承諾書	該当	該当	1	店子の場合、建物の登記簿謄本を含む	-
添付12	ESCO契約書(案)	該当	該当	1	ESCO事業の場合	-
添付13	ESCO料金計算書	該当	該当	1	ESCO事業の場合	-
添付14	対象設備に関するリース契約書(案)	該当	該当	1	リースの場合	-
添付15	対象設備に関するリース料計算書	該当	該当	1	リースの場合	-
添付16	代替燃料確保の確証	該当	該当	1	代替燃料を使用する場合	-
添付17	エネルギー集約型企業の計算書	該当	設置	1	申告する場合。(企業単位で計算すること) ・売上高に対するエネルギーコスト割合の計算書 ・エネルギーコストを指定仮単価で見積もる場合は単価表を追加	-

中仕切りは、提出書類
名称を記載したインデッ
クスをつけること。

各書類の最初には、A4サイズの中仕切りを
挿入すること。

交付申請書一本文(1枚目)

交付申請書記載例

- ・ 提出する交付申請書は片面印刷とすること。
- ・ 注意書きの赤字と枠は消すこと。
- ・ 青字は事業に合わせて記載すること。

1つの事業者が2件以上の申請を行う場合、事業者内で識別可能な文書番号を記入すること。1件の場合は無くても良い。

〇〇-〇〇〇

平成25年1月〇日

一般社団法人 環境共創イニシアチブ
代表理事 赤池 学 殿

- ・ 申請日を必ず記入すること。
- ・ 申請日は公募期間の日付であること。

共同申請の場合、補助金の支払いを受ける事業者を最上段に記載すること。

商業登記簿謄本に記載されている
とおりに記入すること。

東京都中央区〇〇二丁目3番5号

〇〇工業株式会社

代表取締役社長 環境 太郎

印

役職は正しく記入のこと。

例) 代表取締役社長

代表取締役

代表執行役 などの代表者役職

登録されている印
であること。

平成24年度エネルギー使用合理化事業者支援補助金交付申請書

エネルギー使用合理化事業者支援補助金交付規程第5条第1項の規定に基づき、下記のとおり経済産業省からのエネルギー使用合理化事業者支援補助金交付要綱第3条に基づく国庫補助金の交付を申請します。

交付申請書一別紙1

経費区分毎の配分額

申-別紙1

補助事業に要する経費、補助対象経費および補助金の配分額

(単位 円)

補助対象経費の区分	補助事業に要する経費	補助対象経費の額	補助率	補助金の交付申請額
I. 設計費	0	0	1/3	0
II. 設備費	4,200,000	3,900,000	1/3	1,300,000
III. 工事費	2,300,000	1,200,000	1/3	400,000
IV. 諸経費	0	0	1/3	0
消費税	325,000	0		0
合計	6,825,000	5,100,000		1,700,000

・ 合計額が 第4項 補助金交付申請額 (1)~(3)に一致しているか

- ・ (補助金の申請額) = (補助対象経費の額) ÷ 3 (連携事業の場合は ÷ 2 にする)
- ・ 補助対象経費の額の合計の1/3ではない。
- ・ 補助金の交付申請額は1円未満切捨て。

交付申請書—別紙2

四半期別発生予定額

申-別紙2

補助事業に要する経費の四半期別発生予定額

(単位 円)

補助事業に 要する経費 の区分	補助事業に要する経費				
	第1・四半期	第2・四半期	第3・四半期	第4・四半期	計
I. 設計費	0	0	0	0	0
II. 設備費	0	0	0	4,200,000	4,200,000
III. 工事費	0	0	0	2,300,000	2,300,000
IV. 諸経費	0	0	0	0	0
消費税	0	0	0	325,000	325,000
合計	0	0	0	6,825,000	6,825,000

第4・四半期（1月～3月）に発生する経費予定額を記載。

計が（申-別紙1）の補助事業に要する経費に
一致しているか

各書類の最初には、A4サイズの中仕切りを挿入すること。

中仕切りは、提出書類
名称を記載したインデッ
クスをつけること。

実施計画書—本文 (2枚目)

3-2 業種及び規模等

(1) 法人の情報

法人の主たる業務の業種および中分類 **プラスチック製品製造業 18** →P.57 参照
 資本金 **〇.〇億円**
 従業員数 **〇〇〇人**
 中小企業／大企業区分 **中小企業**

・共同申請の場合、業種、資本金、従業員数は設置事業者のものを記入。
 ・業種は日本標準産業分類表を参考に記入する。

(2) 工場・事業場の情報

実施場所の事業の業種および中分類 **プラスチック製品製造業 18** →P.57 参照
 エネルギー指定管理指定工場の別 **指定なし**
 年間生産量又は延床面積 **3,000.0 m²** (H23年4月～H24年3月の実績)
 年間エネルギー使用量 **225.2 k l** (原油換算) (H23年4月～H24年3月の実績)

業務用ビルの場合は、延床面積等を記入する。

1種、2種及び指定なしのいずれかを記入。

H23年度の実績値。

公募要領 P.46 別紙4の数値に合わせること。

(別紙4からそのまま転記してくること)

4.4 実施計画書—本文 (5枚目)

4-1-6 省エネルギー効果

(1) 省エネルギー量および電力削減量の算出根拠

※それぞれのエネルギー使用量の増減を、計算に用いた定数や式等を具体的に示して、出来るだけ詳しく記入する。

①事業場の省エネルギー量 $16.5 \text{ k l} / \text{年}$ 省エネルギー率 7.3% (裕度(安全率)10%を考慮)

②事業場の電力削減量 $65.0 \text{ 千 kWh} / \text{年}$ 電力削減率 8.8% (裕度(安全率)10%を考慮)

(上記①・②は、実一別紙4の数値を転記のこと)

実一別紙4に添付(実一別紙4-2とした)の詳細計算書より、省エネ量は以下ようになる。

- | | | |
|------------------|-----------------------|----------------------------------|
| 1. 既設照明の電力消費量 | | $295,000 \text{ kWh} / \text{年}$ |
| 2. 導入後の照明の電力消費量 | | $222,800 \text{ kWh} / \text{年}$ |
| 3. 電力削減量 | $295,000 - 222,800 =$ | $72,200 \text{ kWh} / \text{年}$ |
| 4. 省エネルギー量(原油換算) | | |

なお、本事業所では昼間買電と夜間買電を契約しており、その比率は、平成23年度実績(添付1に比率計算を添付)より、昼間0.755、夜間0.245である。

- ・(昼間削減分) $72,200 \text{ (kWh/年)} \times 0.755 \times 0.9 \approx 49,060 \text{ (kWh/年)}$
 (原油換算) $49,060 \text{ (kWh/年)} \times 0.00997 \text{ (GJ/kWh)} \times 0.0258 \text{ (kl/GJ)}$
 $\approx 12.62 \text{ kl/年}$
- ・(夜間削減分) $72,200 \text{ (kWh)} \times 0.245 \times 0.9 \approx 15,920 \text{ (kWh/年)}$
 (原油換算) $15,920 \text{ (kWh/年)} \times 0.00928 \text{ (GJ/kWh)} \times 0.0258 \text{ (kl/GJ)}$
 $\approx 3.81 \text{ kl/年}$
- ・合計 $12.62 + 3.81 = 16.43 \approx \underline{16.5 \text{ kl/年}}$

※計算誤差を考慮し、裕度を10%みている。

(事業場の電力削減量) $72,200 \text{ (kWh/年)} \times 0.9 \approx 64,980 \text{ (kWh/年)} \approx 65.0 \text{ (千 kWh/年)}$

(2) 省エネルギー計算および電力削減量計算に使用した数値の根拠

実測値等をもとに効果を算出している場合はその計測結果を、添付すること。

使用する数字の妥当性を確認し、説明を添付すること。

実一別紙4-2を参照。

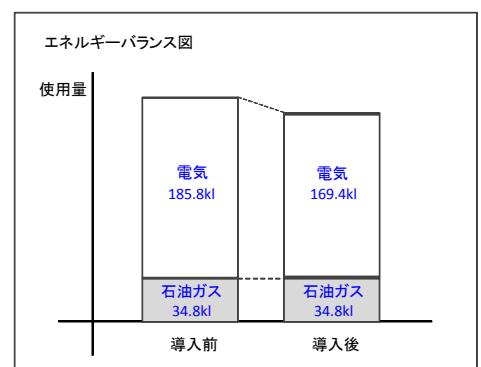
(3) 導入前後のエネルギーバランス

※導入前後のエネルギーバランスについて、図等を用いてわかり

やすく説明する。

補助事業対象設備および事業所全体の燃料・エネルギーのフローをまとめた図を事業前後で1つずつ添付のこと

右記参照



実施計画書—本文 (7枚目)

5. 詳細工程

5-1 補助事業の完了予定日

平成25年3月8日

- ・原則、設定した完了予定日までに支払いを完了させること。
- ・交付申請書の「7.完了予定日」と一致させること。

5-2 スケジュール表

年 月 項目	24年										25年				
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	
3社見積											—				
発注											▼発注				
工事											—	▼検収			
												▼支払			

2月中旬に交付決定があるものとして記入。

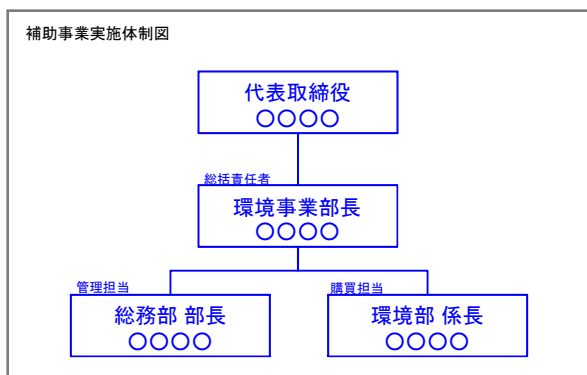
事業完了日以降は事業期間ではないので記入しない。

5-3 所要資金計画 実一別紙2

5-4 資金調達計画 実一別紙3

5-5 補助事業実施体制

※組織図等で事業者内の本事業の実施体制を示すこと。特に共同申請の場合、各社の役割分担を明確にすること



① ESCOの場合 (ESCOの場合は下記数値を必ず記載すること)

- ・ESCO契約で保証する省エネルギー量 k1
- ・申請省エネルギー効果に対する上記保証量の割合 %
- ・ESCO契約期間 (最長の法定耐用年数) 年 (年)

② リースの場合 (リースの場合は下記数値を必ず記載すること)

- ・リース契約期間 (最長の法定耐用年数) 年 (年)

実施計画書—本文（9枚目）

7. 事業実施に関連する事項

7-1 他の補助金との関係

※当該事業と直接あるいは間接に関係する他の補助金等を受けている又は受ける予定（申請中も含む）がある場合は、その補助金の内容を記載のこと。
 ※記載する補助金の内容については、国や民間・団体などに関わらず、具体的に交付元・工事内容・金額などを記載すること。（申請中でも必ず記載すること）

7-2 過去の補助金との関係

今回の工事が影響する範囲に、過去に国からの補助金（負担金、利子補給金並びに補助金適正化法第2条第4項第1号に掲げる補助金及び同項第2号に掲げる資金を含む。）の交付を受けている場合には、当該事業との関係を記述すること。

※補助事業名、交付時期、対象範囲を記載のこと。

※必要であれば、別紙を添付すること。

7-3 許認可、権利関係等事業実施の前提となる事項

(1) 本事業：事業実施にあたって許認可（届出）、権利使用（又は取得）の必要なものについて、その取得状況及び見通しを記載のこと。

(2) 申請者：申請者が国、自治体から既に受けている許認可について全て記載のこと。

7-4 その他実施上問題となる事項

※実施上問題となる事項があれば、その内容と解決の見通しを記載のこと。

8. 特命発注に関する事項

（有りの場合は特命理由書添付のこと、S I Iが承認した場合のみ補助対象内とすることができる。）

特命発注無し

※ 一般社団法人環境共創イニシアチブのエネルギー使用合理化事業者支援補助金は、経済産業省が定めたエネルギー使用合理化事業者支援補助金交付要綱第3条に基づく国庫補助金を省エネルギー効果が高いと見込まれ、費用対効果が優れていると認められる設備・技術を導入しようとする方に交付するものです。

各書類の最初には、A4サイズの中仕切りを挿入すること。

中仕切りは、提出書類
名称を記載したインデッ
クスをつけること。

各書類の最初には、A4サイズの中仕切りを挿入すること。

中仕切りは、提出書類名称を記載したインデックスをつけること。

実施計画書一別図1

導入前後の比較図

実一別図1

必ずこの図を「実一別図1」とすること

導入前後の比較図

既存設備					
機器名	仕様 (A) (消費エネルギー量) (kw, kl, m ³ 等)	仕様 (B) (出力:能力) (lm, kw, t, cal等)	台数 (C)	消費エネルギー 合計(D)=(A)×(C) (kw, m ³ , kl 等)	出力合計 (E)=(B)×(C) (kw, lm, t 等)
●1階 Aホール					
蛍光灯100W型	100W	100W型、1,000lm	36	3,600W	36,000lm
		小計	36	3,600W	36,000lm
●1階 Bホール					
蛍光灯200W型	30W	50W型、500lm	24	720W	12,000lm
		小計	24	7,920W	84,000lm
		1階合計	60	11,520W	120,000lm
●2階 Cフロア					
●					
●					
●					
●					
合計		—		295,000	1,569,000

導入予定設備					
参考機器名	仕様 (A) (消費エネルギー量) (kw, kl, m ³ 等)	仕様 (B) (出力:能力) (lm, kw, t, cal等)	台数 (C)	消費エネルギー 合計(D)=(A)×(C) (kw, m ³ , kl 等)	出力合計 (E)=(B)×(C) (kw, lm, t 等)
●1階 Aホール					
LED150W型	80W	100W型、1,400lm	36	2,880W	50,400lm
		小計	36	2,880W	50,400lm
●1階 Bホール					
LED200W型	15W	50W型、450lm	24	360W	10,800lm
		小計	24	6,120W	111,600lm
		1階合計	60	9,000W	162,000lm
●2階 Cフロア					
●					
●					
●					
●					
合計		—		222,800	2,785,000

※必ず1枚にまとめること。

各書類の最初には、A4サイズの中仕切りを
挿入すること。

中仕切りは、提出書類
名称を記載したインデッ
クスをつけること。

この頁をプリントアウトして中仕切りとして使用しないでください。

別図2 事業場の全体図

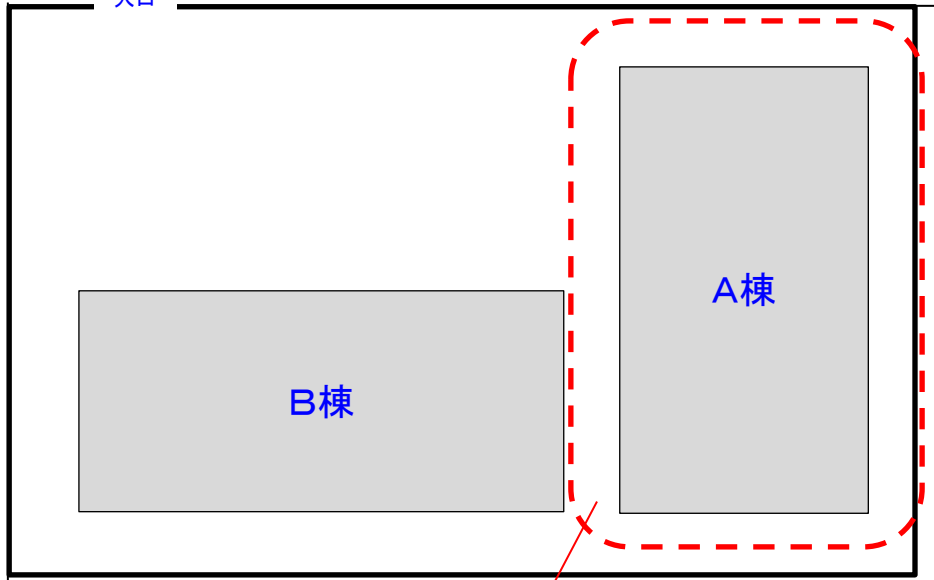
記載例

入口

B棟

A棟

導入範囲



実施計画書 別図3-1 インデックス

中仕切りは、提出書類
名称を記載したインデッ
クスをつけること。

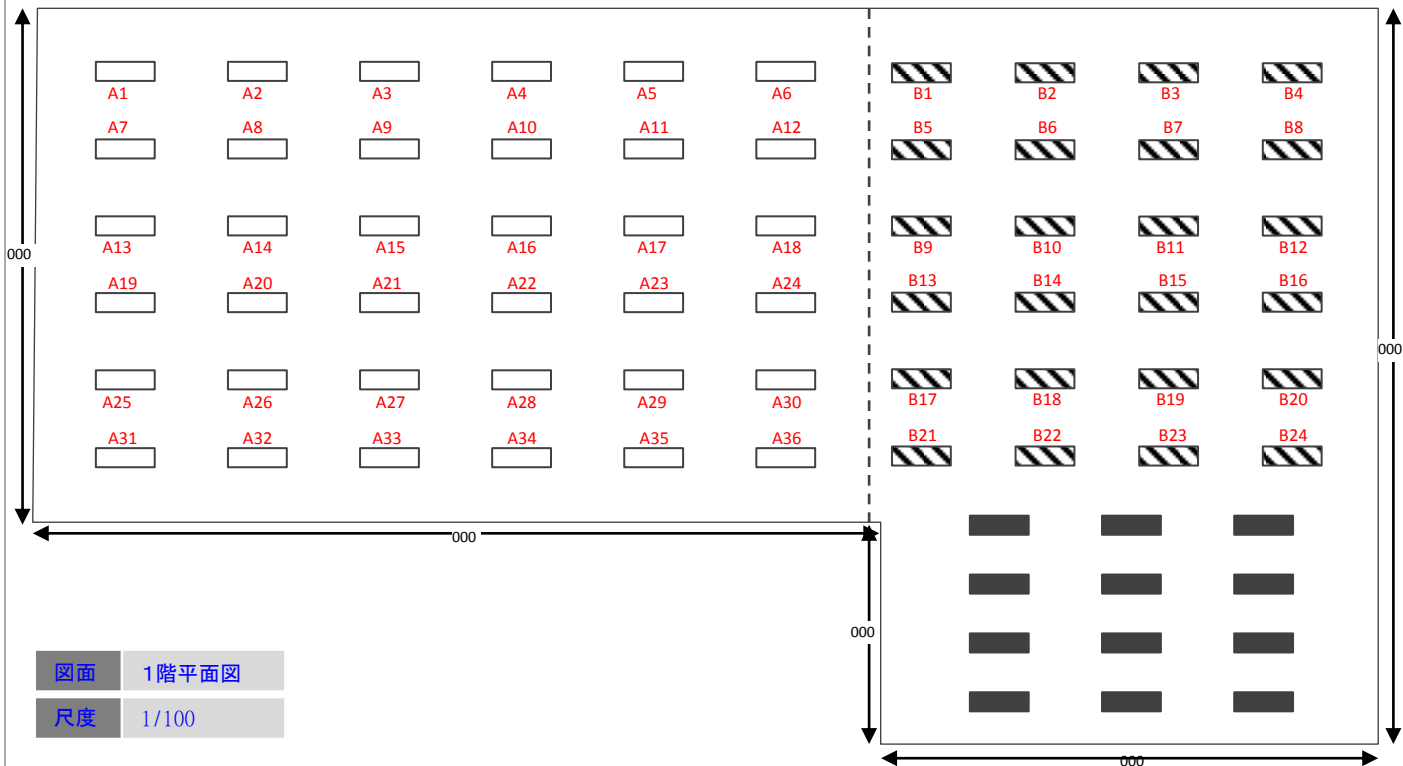
各書類の最初には、A4サイズの中仕切りを
挿入すること。

別図3-1 新設備の配置図

記載例

Aホール

Bホール



図面 1階平面図

尺度 1/100

- | | | |
|--|-----------------------|---------|
|  | LED150W型 × 36台 | (補助対象内) |
|  | LED200W型 × 24台 | (補助対象内) |
|  | 非常灯機能付 逆富士型器具LED40W2灯 | (補助対象外) |

複数階の場合は、階層ごとに図面を作成すること。

各書類の最初には、A4サイズの中仕切りを
挿入すること。

中仕切りは、提出書類
名称を記載したインデッ
クスをつけること。

システム図は、照明等の仕様がわかる資料(カタログ)等を添付のこと。

見積書に仕様書が添付されている場合、「仕様書を参照のこと。」と記載すれば、上記資料を添付しなくてもよい。

実施計画書 別図3-3 インデックス

各書類の最初には、A4サイズの中仕切りを挿入すること。

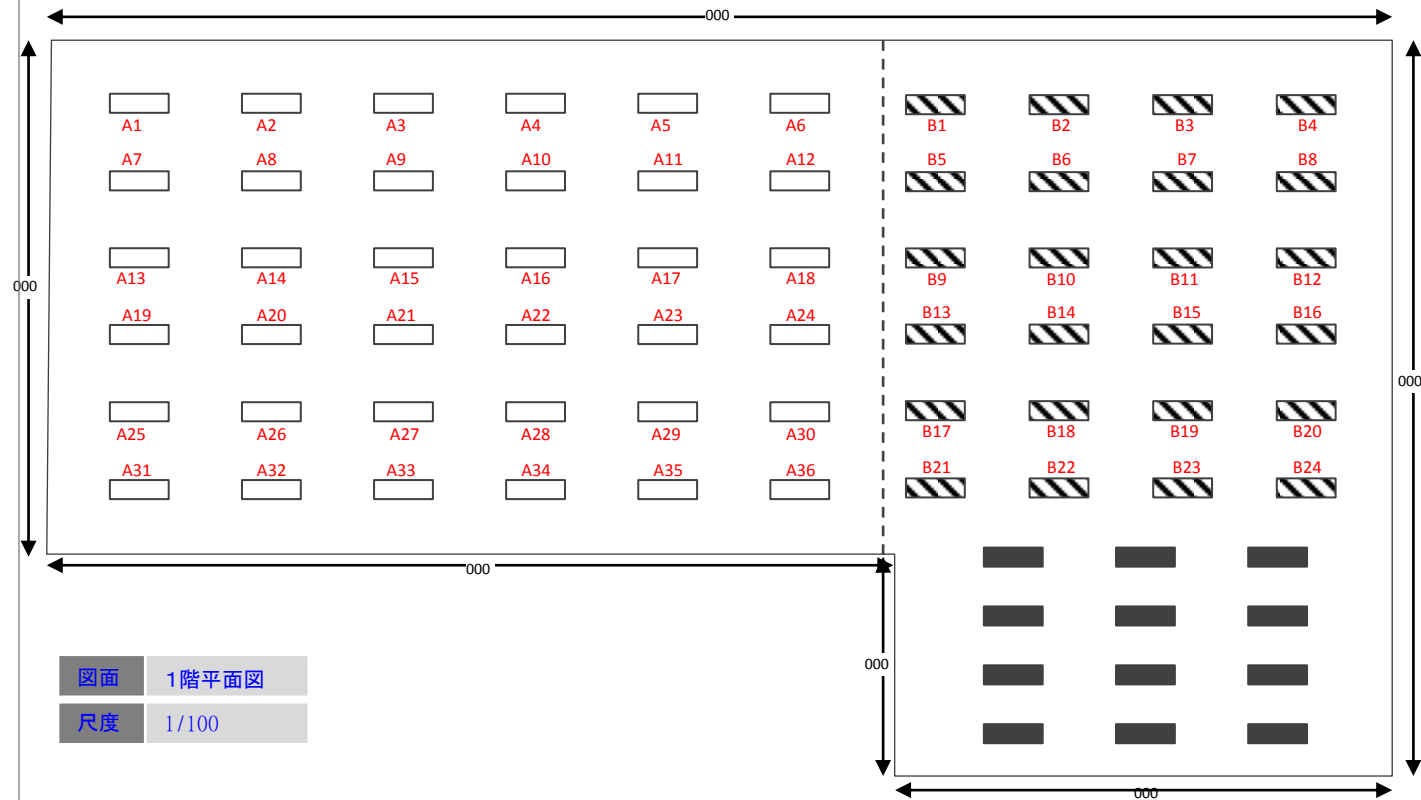
中仕切りは、提出書類
名称を記載したインデッ
クスをつけること。

別図3-3 旧設備の撤去範囲と新設備の位置関係図

記載例

Aホール

Bホール



図面 1階平面図

尺度 1/100

- | | | |
|--|-----------------------|---------|
|  | 蛍光灯100W型 × 36台 | (補助対象内) |
|  | 蛍光灯200W型 × 24台 | (補助対象内) |
|  | 非常灯機能付 逆富士型器具LED40W2灯 | (補助対象外) |

導入予定設備は、既存設備と同位置に設置予定。

複数階の場合は、階層ごとに図面を作成すること。

各書類の最初には、A4サイズの中仕切りを挿入すること。

中仕切りは、提出書類
名称を記載したインデッ
クスをつけること。

実施計画書一別紙2

所要資金計画

実一別紙2

所要資金計画

- ・各項目は4-1-2の図面と関連付けて記述のこと。
- ・「(補助対象)」には、省エネルギー効果を得るために必要な費用を記載のこと。
- ・補助対象外と言えども漏れなく記載のこと。記載漏れがあった場合は補助金の減額になることもあるので注意のこと。

費目	金額 (円)	積算内容 (円)
I. 設計費	(補助対象)	
	0	0
	(補助対象外)	
	0	0
小計	0	
II. 設備費	(補助対象)	
	3,900,000	1. 照明設備 3,900,000
	(補助対象外)	
	300,000	1. 電力計 300,000
小計	4,200,000	
III. 工事費	(補助対象)	
	1,200,000	1. 設備設置工事 1,200,000
	(補助対象外)	
	1,100,000	1. 撤去工事及び電力計設置工事 1,100,000
小計	2,300,000	
IV. 諸経費	(補助対象)	
	0	0
	補助対象外)	
	0	0
小計	0	
補助対象計	5,100,000	① 補助対象内外の主な導入設備の概略仕様、数量の詳細を添付のこと。 ② ①の金額に関しては第三者に対して行った参考見積などの根拠を添付のこと。 ③ ②の根拠と別紙2との間に差がある場合は差を説明する表を添付のこと。
補助対象外計	1,400,000	
消費税	325,000	
合計	6,825,000	

受注業者において発生する工事に直接関係する諸経費は該当しない。I～IIIの該当する費目に含めること。

参考見積等から記入する。

※ 上記費用は当該補助事業と類似の事業において同程度の規模、性能等を有すると認められるものの標準価格等を参考として算定し、その算定根拠を添付すること。

各書類の最初には、A4サイズの中仕切りを挿入すること。

中仕切りは、提出書類
名称を記載したインデッ
クスをつけること。

実一別紙3

資金調達計画

(単位：円)

調達先	調達金額	備考
補助金	1,700,000	
自己資金	3,125,000	
借入金	2,000,000	〇〇〇銀行△△支店
合計	6,825,000	

借入を予定している金融機関
を記入のこと。

消費税を含む補助事業に要する経費全額について記入すること。
共同申請の場合、事業費の支払いを行う事業者について、資金調達計画を記入すること。
※合計金額は、「交付申請書」の補助事業に要する経費と同額となる様に記入すること。

各書類の最初には、A4サイズの中仕切りを
挿入すること。

中仕切りは、提出書類
名称を記載したインデッ
クスをつけること。

この頁をプリントアウトして中仕切りとして使用しないでください。

実施計画書一別紙4

省エネルギー計算

実一別紙4 省エネルギー計算

※グレー部分のみ入力可能。
 ※他の書類(実施計画書の省エネ計算等)と数値を合わせて記入すること。

生産量or延床面積など、実施計画書本文(3-2)と一致させること。 なお、製造業、鉱業、電気/ガス/熱供給業以外の業種は、生産量を延床面積と読み替え可。	単位	換算係数(GJ/単位)	平成23年度(実績)			平成25年度(導入後)				
			使用量 A	販売した副生エネルギーの量 B	差引後の熱量 (A-B)×換算係数	使用量 C	販売する副生エネルギーの量 D	差引後の熱量 (C-D)×換算係数		
			数値	数値	熱量(GJ)	数値	数値	熱量(GJ)		
生産量	㎡		a		3000.0			3000.0		
原油	k l	38.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
原油のうちコンデンサート(NGL)	k l	35.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
揮発油(ガソリン)	k l	34.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
ナフサ	k l	33.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
灯油	k l	36.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
軽油	k l	37.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
A重油	k l	39.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
B・C重油	k l	41.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
石油アスファルト	t	40.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
石油コークス	t	29.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
石油ガス	液化石油ガス(LPG)	t	50.8	30.0	0.0	1524.0	30.0	0.0	1524.0	
	石油系炭化水素ガス	千m ³	44.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
可燃性天然ガス	液化天然ガス(LNG)	t	54.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	その他可燃性天然ガス	千m ³	43.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
石炭	原料炭	t	29	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	一般炭	t	25.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	無煙炭	t	26.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
石炭コークス	t	29.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
コールタール	t	37.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
コークス炉ガス	千m ³	21.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
高炉ガス	千m ³	3.41	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
転炉ガス	千m ³	8.41	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
その他の燃料	都市ガス13A	千m ³			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
					0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
産業用蒸気	GJ	1.02	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
産業用以外の蒸気	GJ	1.36	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
温水	GJ	1.36	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
冷水	GJ	1.36	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
電気	一般電気事業者	昼間買電	千kWh	9.97	555.0	0.0	553.0	506.0	0.0	5044.82
		夜間買電	千kWh	9.28	180.0	0.0	1670.4	164.0	0.0	1521.92
	その他	上記以外の買電	千kWh	9.76	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		自家発電	千kWh	9.76	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
自家発電以外の計 h	千kWh	-	735.0	0.0	-	670.0	0.0	-		
熱量合計	GJ				8727.8			8090.7		
原油換算量(10GJ=0.258kl)	kl		b		225.2	c		208.7		
原油換算原単位	kl/㎡				0.075			0.07		

(注)・導入後のエネルギー使用量は、補助事業に係わるエネルギー消費量の差異のみを織り込む。□

- ・生産量は原則として事業前後で同一とする。
- ・事業場への入出のエネルギー全てに関して記述すること。
- ・蒸気、温水及び冷水の換算係数に相当する係数で当該熱を発生させるために使用された燃料の発熱量を算定する上で適切と認められるものを求めることができるときは、換算係数に代えて当該係数を用いることができる。

【省エネルギー効果】

f	7.3	%	(b - c) / b
g	16.5	kl	b - c

【電力削減効果】

i	65.0	千kWh	(Aの計h - Bの計h) - (Cの計h - Dの計h)
j	8.8	%	i / (Aの計h - Bの計h)

各書類の最初には、A4サイズの中仕切りを挿入すること。

中仕切りは、提出書類
名称を記載したインデッ
クスをつけること。

この頁をプリントアウトして中仕切りとして使用しないでください。

実一別紙5

発注区分表

想定している発注区分ごとの各費目の概略の費用を記入する。

想定している発注名、発注単位を記述する。
(4～5区分以下が望ましい)

(単位 円)

項目	発注名	費目合計
	発注先	
	照明工事	
	未定	
I. 設計費	0	0
II. 設備費	4,200,000	4,200,000
III. 工事費	2,300,000	2,300,000
IV. 諸経費	0	0
合計	6,500,000	6,500,000
消費税	325,000	325,000
支払合計	6,825,000	6,825,000

(単位 年)

最長の法定耐用年数	15	---
-----------	----	-----

・発注が1件の予定であれば、工事内容別に分けずに、1列にまとめる。
・発注が3件であれば、3回発注（3社見積りを3回実施）することになる。

費目合計の数値を各申請書と一致させること。
例) 実施計画書：別紙1・2・3
交付申請書：別紙1・2

中仕切りは、提出書類
名称を記載したインデッ
クスをつけること。

各書類の最初には、A4サイズの中仕切りを
挿入すること。

実－別紙6 仕様書案

発注しようとする設備の仕様案を列記する。

主要設備等の名称	仕様案	数量
L E D 150W型	80W	36
L E D 200W型	15W	24
●		
●		
●		
●		
	上記記載の仕様と同程度の設備を導入予定	
発注しようとする設備等の名称。大物は必須。		
	・型式、メーカー指定は特命と同義となるため不可。 ・能力、容量、省エネ性能等購入したい項目とクラスあるいは範囲を指定する。	
	見積依頼に使えるよう、特命とならないように留意して記載すること。	

各書類の最初には、A4サイズの中仕切りを
挿入すること。

中仕切りは、提出書類
名称を記載したインデッ
クスをつけること。

表一別紙7

既存設備					導入予定設備						
機器名	仕様 (A) (消費エネルギー量) (kwh, lit, m ³ 等)	仕様 (B) (出力・能力) (litn, kw, t, cal等)	台数 (C)	消費エネルギー 合計(D)=(A)×(C) (kwh, lit, m ³ 等)	出力合計 (E)=(B)×(C) (kwh, lit, t等)	参考機器名	仕様 (A) (消費エネルギー量) (kwh, lit, m ³ 等)	仕様 (B) (出力・能力) (litn, kw, t, cal等)	台数 (C)	消費エネルギー 合計(D)=(A)×(C) (kwh, lit, m ³ 等)	出力合計 (E)=(B)×(C) (kwh, lit, t等)
●1階 Aホール		100W型, 1.000lm	36	3,600W	36,000lm	LED150W型	80W	100W型, 1.400lm	36	2,880W	50,400lm
		小計	36	3,600W	36,000lm		小計	36	2,880W	50,400lm	
●1階 Bホール		50W型, 500lm	24	720W	12,000lm	LED200W型	13W	50W型, 450lm	24	360W	10,800lm
		小計	24	7,920W	84,000lm		小計	24	6,120W	111,600lm	
		1階合計	60	11,520W	120,000lm		1階合計	60	9,000W	162,000lm	
●2階 コロワ											
合計				295,000	1,569,000	合計				222,800	2,785,000

例は、記載方法を分かり易くするための参考例であり、採択事例等とは一切関係ないものである。
・各設備の出力合計の欄(E)は導入予定後の方が大きくなっていてもよいが、原則として各設備の消費エネルギーの合計の欄(D)は、導入予定後の方が小さくなること。
 ・また、出力・能力の比較は、単に設備単体や事業所合計の比較ではなく、設備が設置される場所ごと、効果が及ぶ範囲ごとに既存のどの設備が導入予定のどの設備に置き換わるのか、分けるように比較を行うこと。
 例えば、照明であれば、この様式で各部屋・お櫃・各フロア単位等で比較し、台数と出力がどう変わるのか確認できるようにする。既存設備を単に置き換えるだけでは、同じ台数を記載する。
 ・ボイラー、空調などであれば、具体的に蒸気量・馬力・kW・COP等記載する。

※導入予定設備に型式を記載する場合、参考見直しなどで省エネ計算のために特記された参考型式とし、特命発注にならないよう留意すること。
 ※既存設備が、どの導入予定設備に置き換わるかが明確になるように、導入前後の設備が右に並ぶよう記載方法に留意すること。
 ※仕様には、導入前後で設備の能力が向かい向に、どのように変わるのかが分かるよう記載すること。(例：照明の場合、lmやlxなど、空調の場合、冷暖房能力kWなど。)
 ※この様式は参考であり、設備に伴って任意に様式を変更し、工夫すること。
 ※各設備の出力合計の欄(E)は導入予定後の方が大きくなっていてもよいが、原則として各設備の消費エネルギーの合計の欄(D)は、導入予定後の方が小さくなること。

添付1 インデックス

各書類の最初には、A4サイズの中仕切りを挿入すること。

中仕切りは、提出書類名称を記載したインデックスをつけること。

添付1
エネルギー使用量
実績の確証

この頁をプリントアウトして中仕切りとして使用しないでください。

添付1 エネルギー使用量実績の確証

電気やガスの領収書など、使用しているエネルギーすべての使用量・金額が分かる資料のコピーを添付するとともに、それらの前に以下のまとめ表を添付し、集計が間違っていないか確認する。

エネルギー指定管理工場の場合は、定期報告書の写し等(使用状況届出書)でよい。

まとめ表参考例

	電気			石油ガス		
	使用量			料金	使用量	料金
	千kWh			円	t	円
	昼間買電	夜間買電	合計			
平成23年 4月	46.2	15	61.2	740,047	2.5	157,975
5月	46.2	15	61.2	740,047	2.5	157,975
6月	46.2	15	61.2	740,047	2.5	157,975
7月	46.2	15	61.2	740,047	2.5	157,975
8月	46.2	15	61.2	740,047	2.5	157,975
9月	46.2	15	61.2	740,047	2.5	157,975
10月	46.2	15	61.2	740,047	2.5	157,975
11月	46.2	15	61.2	740,047	2.5	157,975
12月	46.2	15	61.2	740,047	2.5	157,975
平成24年 1月	46.2	15	61.2	740,047	2.5	157,975
2月	46.2	15	61.2	740,047	2.5	157,975
3月	46.6	15.2	61.8	740,050	2.5	157,975
合計	554.8	180.2	735.0	8,880,567	30	1,895,700
昼夜割合	0.755	0.245				

各書類の最初には、A4サイズの中仕切りを挿入すること。

中仕切りは、提出書類
名称を記載したインデッ
クスをつけること。

「実-別紙4」の生産量の値の根拠を確認するための資料。

照明の場合は、生産量は延べ床面積とするため、建物登記簿謄本や設計図面など、広さが証明できる資料を添付する。

添付3 インデックス

各書類の最初には、A4サイズの中仕切りを挿入すること。

中仕切りは、提出書類
名称を記載したインデッ
クスをつけること。

添付3 燃料評価単価算出根拠

添付1「エネルギー使用量実績の確証」
 で作成したまとめ表を元に、別紙4の実
 績の事業所全体のエネルギー使用量（原
 油換算）で割って燃料評価単価を算出す
 る。

まとめ表参考例

	電気			石油ガス		
	使用量			料金	使用量	料金
	千kWh			円	t	円
	昼間買電	夜間買電	合計			
平成23年 4月	46.2	15	61.2	740,047	2.5	157,975
5月	46.2	15	61.2	740,047	2.5	157,975
6月	46.2	15	61.2	740,047	2.5	157,975
7月	46.2	15	61.2	740,047	2.5	157,975
8月	46.2	15	61.2	740,047	2.5	157,975
9月	46.2	15	61.2	740,047	2.5	157,975
10月	46.2	15	61.2	740,047	2.5	157,975
11月	46.2	15	61.2	740,047	2.5	157,975
12月	46.2	15	61.2	740,047	2.5	157,975
平成24年 1月	46.2	15	61.2	740,047	2.5	157,975
2月	46.2	15	61.2	740,047	2.5	157,975
3月	46.6	15.2	61.8	740,050	2.5	157,975
合計	554.8	180.2	735.0	8,880,567	30	1,895,700

昼夜割合	0.755	0.245
------	-------	-------

年間エネルギーコスト	10,776,267
------------	------------

$$\begin{aligned}
 \text{燃料評価単価} &= \text{年間エネルギーコスト} / \text{原油換算量} \\
 &= 10,776,267 / 225.2 \\
 &\approx 47,852
 \end{aligned}$$

各書類の最初には、A4サイズの中仕切りを挿入すること。

中仕切りは、提出書類
名称を記載したインデッ
クスをつけること。

この頁をプリントアウトして中仕切りとして使用しないでください。

添付4 会社概要・事業実績

株主総会の営業報告、決算報告書（直近3期分、単独決算）などを添付するとともに、チェックリストの以下の表に営業利益、経常利益、純資産合計を入力し、決算報告書等の前に添付する。

※本用紙は添付資料の添付4（会社概要、事業実績）の一番最初にファイリングすること。

決算情報

- ※株主総会の営業報告、決算報告書（直近3期分、単独決算）等から、転記すること。
- ※決算報告書等と項目名が一致しない事業者は、これに相当する金額を決算報告書等から転記すること。
- ※入力する数値の根拠となる添付資料（添付4）の該当ページに付箋を貼り、値にマーキングすること。
- ※共同申請の場合、全申請者の決算情報を記載すること。

【事業者1】 ※単独決算を記載

(単位 円)

決算期	最新期	1期前	2期前
営業利益	〇〇〇,〇〇〇,〇〇〇,〇〇〇	〇〇〇,〇〇〇,〇〇〇,〇〇〇	〇〇〇,〇〇〇,〇〇〇,〇〇〇
経常利益	〇〇,〇〇〇,〇〇〇,〇〇〇	〇〇,〇〇〇,〇〇〇,〇〇〇	〇〇,〇〇〇,〇〇〇,〇〇〇
純資産合計	〇,〇〇〇,〇〇〇,〇〇〇,〇〇〇	〇,〇〇〇,〇〇〇,〇〇〇,〇〇〇	〇,〇〇〇,〇〇〇,〇〇〇,〇〇〇

各書類の最初には、A4サイズの中仕切りを挿入すること。

中仕切りは、提出書類
名称を記載したインデッ
クスをつけること。

この頁をプリントアウトして中仕切りとして使用しないでください。

添付5 商業登記簿謄本

商業登記簿謄本の原本を添付する。

添付6 インデックス

添付
6会社、事業所の
パンフレット

中仕切りは、提出書類
名称を記載したインデッ
クスをつけること。

各書類の最初には、A4サイズの中仕切りを
挿入すること。

この頁をプリントアウトして中仕切りとして使用しないでください。

添付6 会社、事業所のパンフレット

会社のパンフレットやホームページの印刷物など、会社の事業概要が把握できる資料を添付する。

添付7 インデックス

中仕切りは、提出書類
名称を記載したインデッ
クスをつけること。

各書類の最初には、A4サイズの中仕切りを
挿入すること。

添付
7環境自主行動
計画の写し

この頁をプリントアウトして中仕切りとして使用しないでください。

添付7 事業者が策定した環境自主行動計画の写し

官公庁に提出している資料やホームページに公開している資料など、公になっている環境自主行動計画の写しを添付する。

(ある場合。無ければ不要。)

添付8-1 インデックス

各書類の最初には、A4サイズの中仕切りを挿入すること。

中仕切りは、提出書類
名称を記載したインデッ
クスをつけること。

添付8-1 中長期計画の写し

必ず押印がある中長期計画の写しを
添付する。

(ある場合。無ければ不要。)

添付8-2 インデックス

各書類の最初には、A4サイズの中仕切りを挿入すること。

中仕切りは、提出書類
名称を記載したインデッ
クスをつけること。

添付8-2 ISO50001の認定書およびエネルギーマネジメント行動計画の写し

必ず押印がある認定書および行動計画の写しを添付する。

(ある場合。無ければ不要。)

各書類の最初には、A4サイズの中仕切りを挿入すること。

中仕切りは、提出書類
名称を記載したインデッ
クスをつけること。

添付
9

中小企業であることが
確認できる資料

添付9 中小企業であることが確認できる資料

資本金・従業員数が分かる資料を添付する。

各書類の最初には、A4サイズの中仕切りを挿入すること。

中仕切りは、提出書類
名称を記載したインデッ
クスをつけること。

この頁をプリントアウトして中仕切りとして使用しないでください。

添付10 建物の登記簿謄本

発行から3カ月以内の謄本原本を添付する。（業務用ビルの場合のみ）

各書類の最初には、A4サイズの中仕切りを挿入すること。

中仕切りは、提出書類
名称を記載したインデッ
クスをつけること。

この頁をプリントアウトして中仕切りとして使用しないでください。

申請者が店子である場合は、建物所有者より必ず承諾書を受領し、添付する。
この時、建物登記簿謄本原本も必ず添付する。

(公募要領 P. 12、 P. 51～52参照)

中仕切りは、提出書類
名称を記載したインデッ
クスをつけること。

各書類の最初には、A4サイズの中仕切りを
挿入すること。

ESCOであれば、契約書（案）を添付する。

添付13 インデックス

中仕切りは、提出書類
名称を記載したインデッ
クスをつけること。

各書類の最初には、A4サイズの中仕切りを
挿入すること。

添付
13E
の
C
料
金
計
算
書

この頁をプリントアウトして中仕切りとして使用しないでください。

添付13 ESCO料金計算書

ESCOであれば、料金計算書（案）
を添付する。

添付14 インデックス

各書類の最初には、A4サイズの中仕切りを挿入すること。

中仕切りは、提出書類名称を記載したインデックスをつけること。

添付
14対象設備に関する
リース契約書(案)

この頁をプリントアウトして中仕切りとして使用しないでください。

添付14 対象設備に関するリース契約書(案)

リースであれば、契約書（案）を添付する。

添付15 インデックス

各書類の最初には、A4サイズの中仕切りを挿入すること。

中仕切りは、提出書類
名称を記載したインデッ
クスをつけること。

添付
15
対象設備に関する
リース料計算書

この頁をプリントアウトして中仕切りとして使用しないでください。

添付15 対象設備に関するリース料計算書

リースであれば、料金計算書（案）
を添付する。

添付16 インデックス

各書類の最初には、A4サイズの中仕切りを挿入すること。

中仕切りは、提出書類
名称を記載したインデッ
クスをつけること。

添付16 代替燃料確保の確証

代替燃料（廃材など）を使用する場合は、耐用年数期間、燃料を確保できることが証明できる資料を添付する。

各書類の最初には、A4サイズの中仕切りを挿入すること。

中仕切りは、提出書類
名称を記載したインデッ
クスをつけること。

この頁をプリントアウトして中仕切りとして使用しないでください。

売上高に対する燃料購入費、支払額などの合計が10%以上となる場合で、それを申告する場合は、計算書を作成する。